

女性相談支援等事業【高知県】

個別事業費	10,551 千円
交付金額	7,825 千円

地域の実情と課題

- ・令和5年度に、高知県内女性を対象に実施したアンケート調査において、約4割の女性がDVや望まない妊娠、性被害や生活困窮といった困難な悩みを抱えた経験があることが分かった。
- ・また、上記の困難な悩みを抱える女性の約3割が誰にも悩みを相談できておらず、相談することのできた方においても、相談機関へ相談した方の割合は極めて低い数値であり、相談機関へ相談することのハードルの高さが明らかとなった。
- ・令和5年度時点で、高知県内において、困難な悩みを抱える女性の誰もが気軽に利用することができ、かつ、悩みも相談することのできる居場所や、SNS相談を実施している機関はない。
- ・以上のことから、潜在する困難な悩みを抱える方への支援を一層強化するため、いち早く居場所の開設及びSNS相談を実施することが求められている。

事業の特徴

- ・相談機関らしさのない相談場所となる居場所を開設するとともに、相談ツールとしてニーズの高いSNS相談を実施することで、潜在する困難な悩みを抱える女性を発見し、支援につながりやすくなる環境を醸成する。
- ・居場所を通じたつながりを断ち切らないよう、利用者にはSNS相談アカウントの登録を促し、いつでも悩みを打ち明けられる関係性を構築する。
- ・抱える悩みの度合いによって、利用してみようと感じる居場所は異なることが想定されるため、多くの方に利用いただき、性や友人関係等に関する悩みなどを気軽に相談することのできるような「居場所①」、より人目を気にせず落ち着いた空間でゆっくりと関係性を構築するための「居場所②」の2パターンの居場所を開設し、アウトリーチから相談支援を2本立てで実施する。

事業の効果

【実績】

- ・困難な悩みを抱える女性のうち「悩みを誰にも相談したことのない」割合
R5時点: 31.7% → R7時点: 25%(目標: 25%)
- ・居場所の定期開設: 年36回(目標: 年20回)

⇒相談機関らしさのない相談場所となる居場所を開設するとともに、相談ツールとしてニーズの高いSNS相談を実施することで、潜在する困難な悩みを抱える女性を発見し、支援につながりやすくなる環境の醸成につながった。

目的・目標

【目的】

- ・女性が困難な悩みを抱えていても相談できない状況があることから、女性が気軽に立ち寄り、安心して過ごすことのできる居場所となる相談場所の開設や、相談のハードルを下げるためのSNS相談の実施により、悩みを抱える女性が支援につながりやすい環境を提供すること目的とした。

【目標】

- ・困難な悩みを抱える女性のうち「悩みを誰にも相談したことのない」割合: 25%
- ・居場所の定期開設: 年20回

連携団体

- ・女性相談支援センター、民間シェルター:
困難な悩みを抱える女性の情報共有、居所支援等を必要とする方のつなぎ
- ・児童相談所、子どもシェルター:
困難な悩みを抱える未成年女性の情報共有、居所支援等を必要とする方のつなぎ
- ・弁護士:
スーパーバイズの依頼(法的な知見が必要である場合等)
- ・高知県内の全市町村(34市町村)の福祉所管課
:生活保護や母子保健等、市町村における支援が必要な方のつなぎ

今後の課題

事業を実施したことで、困難な悩みを抱える女性への支援につながりやすい環境の醸成につながった一方で、若年層を中心として、相談できず悩みを抱えたままの女性が一定数存在している。
相談できる居場所やSNS窓口があるという情報を届けるために、事業の広報のやり方に工夫を加え、周知を拡大していくことが必要である。

事業の概要

女性相談支援等事業

事業1:居場所① らんぷカフェ

●概要

多くの方が利用でき、性や友人関係等に関する悩みを気軽に相談できる場所として開設。フリードリンクや軽食の提供するほか、ネイルケアやミサンガ作りといったワークショップを開催し、リラックスして過ごすことのできる空間を提供した。相談員が常駐しており、利用者との関わりの中での相談支援の実施や、避妊具や生理用品の正しい使い方の伝授等による今後の被害を生まないための予防教育を実施した。

●開催時期

日時: 令和7年7月～令和8年3月 毎月第2土曜日 11時～16時

●開催場所

帯屋町チャコール



事業2:居場所② らんぷの保健室

●概要

居場所①より人目を気にせず落ち着いた空間で悩みを相談し、ゆっくりと関係性を構築する場所として開設。助産師が常駐し、性に関する知識を得られる資料を展示した。複数回通う中で信頼関係を構築し、困っていることや悩んでいることを少しずつ話しながら支援を実施した。

●開催時期

日時: 令和7年7月～令和8年3月 月3回程度 13時～19時

●開催場所

はりまやアンサンプル



事業3: SNS相談

●概要

SNS(メール、LINE)を活用し、性、家庭環境、生活困窮など複合的な困難について相談を実施した。若年層が日常的に使用するツールを使った相談体制を整備することで、対面で相談することが方でも相談ができるよう、相談のハードルを下げ、多くの方に相談・支援ができるようにした。

●受付時間

日時: 24時間受付 返信時間: LINE 8:30～17:00 Mail 24時間以内



↓事業案内チラシ

らんぷカフェ FIRST PLACE
毎月第2土曜日 11:00-16:00
in 帯屋町チャコール

7月12日 ワークショップ! 自分ができる! 簡単ハンドケア指導	1月10日 ワークショップ! 気になる運動会!
8月9日 ワークショップ! 差し込みでもちやうミサンガ作り	2月14日 ワークショップ! ペットボトルキャップで作るお守りキーホルダー
9月15日 ワークショップ! 産後の暮らしに役立つマッピング作り	3月14日 ワークショップ! 産後の暮らしに役立つマッピング作り
10月11日 ワークショップ! 自分の相を知る高い	「女の子が1人でも安心して過ごせる場所」です。無料のドリンクとちよっとしたお菓子、軽食をご用意。
11月8日 ワークショップ! 自分ができる! 簡単ハンドケア指導	小さなワークショップも開催予定です。
12月13日 ワークショップ! 差し込みでもちやうミサンガ作り	Access 行き方 オーペピアから徒歩5分

最新情報はSNSをチェック
お問合せはDMから
お問合せ: みそのらんぷ 089-803-4131

らんぷの保健室
1人で過ごせる場所がほしい
人目を気にせず相談したい

らんぷの保健室は、からだ・こころ・身体・発達、等々のことなど専門の職員が常駐し、お話を聞くことができます。夜や前泊、フリーWi-Fiもあるので、ひとりでゆっくり過ごすこともできます。

2025	2026
7月 2, 16, 26	1月 14, 24, 28
8月 13, 23, 27	2月 4, 18, 28
9月 3, 17, 27	3月 4, 18
10月 1, 15, 25	OPEN 13:00-19:00
11月 12, 22, 26	CLOSE
12月 3, 17, 27	@はりまやアンサンプル

最新情報はSNSをチェック
お問合せはDMから
お問合せ: みそのらんぷ 089-803-4131